



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和2年11月24日発表
担当課: 危機管理課

タイトル

新「熊谷市防災ハザードマップ」を12月に全戸配布します

1. 日時 令和2年12月1日（火）発行

2. 場所 市内全域

3. 事業概要

（目的）

国・県が公表した最新の浸水想定区域や、災害時の避難行動、避難情報を周知するために新「熊谷市防災ハザードマップ」を市報12月号と同時に全戸配布するとともに、市役所等の公共施設で配布します。

（内容）

【風水害編】最新の浸水想定区域データ（1,000年に1度程度の降雨想定 ※平成27年度版では200年に1度程度の降雨想定で作成）や避難所等を掲載して洪水ハザードマップを作成しました。

【地震編】平成27年度版に引き続き、震度分布と液状化危険度に関する地震ハザードマップを掲載しました。

【防災編】災害時の避難行動や避難所開設の流れ、非常持ち出し品などについて掲載しました。

（経緯）

前回の防災ハザードマップは、平成27年度に全戸配布しています。

4. 特徴やPRポイント

■冊子サイズをA4判（平成27年度版）からB4判に大きくしました（要点を絞り、文字を大きく、家の中でも目立つように）。

■洪水ハザードマップの拡大図は、地図倍率を1/25,000（平成27年度版）から1/15,000に拡大し、荒川、利根川、県が管理する全河川の浸水想定区域データを重ねた内容にして見やすくしました。

■令和元年東日本台風時に市民から問い合わせが多かった内容（ペットの同行避難や避難所への持参品、避難所開設の流れ、避難情報の入手方法）も掲載しました。

5. その他

作成部数10万部

※ 資料の有無（有・無）（ホームページでの公開は表紙のみ）

担当者 熊谷市 市長公室 危機管理課 森田

連絡先 048-524-1111 内線333

保存版
令和2年12月

熊谷市

防災ハザードマップ

災害から身を守るために

風水害



避難



地震

